

（ライトアッププロムナード・なら 2009 ～あかりWalkなら～）

今年も、古都奈良の夏の風物詩「ライトアッププロムナード・なら 2009 ～あかりWalkなら～」が始り、奈良市街の夜景をバックに、美しくライトアップされた世界遺産の古社寺を始めとする歴史的建造物等が幻想的な世界を創り出している。

1. 期間

2009年7月18日（土）～9月27日（日）
毎日、午後7時～10時（9月は午後6時～10時）

2. 対象建造物等（計9カ所）

- ①東大寺（大仏殿、中門、南大門）
- ②奈良国立博物館・本館
- ③奈良国立博物館・仏教美術資料研究センター
- ④春日大社一の鳥居
- ⑤浮見堂
- ⑥興福寺五重塔
- ⑦猿沢池
- ⑧平城宮朱雀門
- ⑨薬師寺

※うち、奈良国立博物館・本館、浮見堂、興福寺五重塔、猿沢池、平城宮朱雀門、薬師寺の6カ所は通年日没から午後10時までライトアップ。

3. 実施機関（お問い合わせ先）

ライトアッププロムナード・なら実行委員会
奈良県ならの魅力創造課（0742-27-1515）

■構成（18団体）：奈良県、奈良市、（社）奈良県観光連盟、（社）奈良市観光協会、奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合奈良支部、奈良観光物産協会、奈良観光物産製造卸組合、（社）奈良市商店街振興会、奈良市飲食店組合、西日本旅客鉄道（株）、近畿日本鉄道（株）、奈良交通（株）、奈良県タクシー協会奈良市内部会、奈良文化財研究所、奈良国立博物館、東大寺、興福寺、春日大社



ライトアップされた朱雀門

猿沢池周辺



1988年（昭和63年）、「ならシルクロード博覧会」の開催に歩を合わせてスタートしたライトアップも、今年で22回目の開催となる。

観光都市奈良は、春秋のシーズンにピークを迎え、例年、夏場の観光は低調であった。そこで、奈良県や奈良市などで構成される実行委員会が、夏場も観光客をもてなすイベントとして取り組んでいるもので、当初5カ所であったライトアップも、東大寺や興福寺五重塔、薬師寺など「古都奈良の文化財」として世界遺産に登録されている建造物が加わり、夏の観光客に好評である。

また、事業に参画する団体も現在18団体・企業に増え、期間中のフォトラリーキャンペーンや参画旅館・ホテルによるシャトルバス運行、ボランティアガイドによるライトアップ見学など、趣向を凝らした企画にも取り組まれており、近年始まった「なら燈花会」などのイベントと合わせ、夏の奈良観光における楽しみはますます多彩になっていく。

そして、来年2010年には「平城遷都1300年祭」が開催されるが、このライトアップ事業においても、新しい照明機材の導入が予定されており、各種のイベントに対応できるものとなる。

（山城 満）

ライトアップ期間中の主な催し行事

■催し・行事の期間、主催者、お問い合わせ先等

なら燈花会	8月5日～14日	なら燈花会の会	TEL 0742-21-7515
なら燈花会能	8月9日	NPO 法人奈良能	TEL 0742-22-2660
春日大社中元万燈籠	8月14・15日	春日大社	TEL 0742-22-7788
東大寺万燈供養会	8月15日	東大寺	TEL 0742-22-5511
奈良大文字送り火（高円山）	8月15日	奈良市観光センター	TEL 0742-22-3900
若草山 秋の開山	9月12日～11月23日	奈良公園管理事務所	TEL 0742-22-0375